

JICOに入社した
新人さんをご紹介!

Welcome! ニューフェイス

「利他の心で喜を与える」を
モットーに頑張ります!



川崎 温喜 (かわさき あつぎ)

- ▶ 入社日: 平成28年8月1日(トライアル入社)
- ▶ 年齢: 25才
- ▶ 所属: 営業本部 営業課 (トライアル研修中)
- ▶ 趣味: フットサル・サイクリング

早く仕事を覚えて皆さんの
お役に立てよう頑張ります。



中村 早希 (なかむら さき)

- ▶ 入社日: 平成28年10月1日 (トライアル入社)
- ▶ 年齢: 26才
- ▶ 所属: 営業本部 営業サポート課 (トライアル研修中)
- ▶ 趣味: 読書

なんダイヤ!?

What is this?

JICO

秋号
Autumn 2016



My Best BGM
~私の登場曲~
CGグループ
宮脇 梓



「心を開いて」ZARD

今から十数年前「Don't you see!」という曲を聴いて、ZARDというアーティストを知りました。どの曲も落ち着きがあって、とても好感が持てるものが多いです。中でも「心を開いて」は可愛らしくもいじらしい歌詞と心やさしく流れる曲が今でも耳に残っています。ZARDの曲は多くの方々に親しまれているものが多く、永く愛され続けるということは、本当にすごいことなのだと思います。私も当時買ったアルバムは、今でも大切に保管しております。

1日のスタート!

朝ごはん食べた?

5食目
STYグループ
田中 陽子



私の朝食はその日の気分次第。今日は和食です。卵焼きと金時豆、お味噌汁は赤味噌で具材はワカメと麩です。ご飯は自宅の田んぼで作ったお米「こしひかり」。ご飯は脳の活性化や疲労回復、卵焼きは脳の老化を遅らせる働きがあり、金時豆は、豆類のなかでも一番ミネラルやビタミンが豊富。赤味噌はアンチエイジングやダイエット効果、代謝アップにも効果があります。麦茶は血液の流れをよくし美肌効果、虫歯予防、がん予防にもなると言われています。昔からよく考えられた朝食です。今日も頑張ります!

社長の独り言
かずやんの
Wonder Land!



「夜空ノムコウ」

それは初盆のお仏壇参りに伺ったあるお宅での事でした。仏前に香華を手向け、喪主であるご当主から挨拶を受け、茶菓を供され、お話も一段落、そろそろ退去という時になり、「実は孫からお願い」と切り出されたのです。何事かと身構え、中学の夏休みの宿題に弊社を研究対象にし、私にインタビューをという依頼なのです。快諾すると早速、鉛筆とノートに中学生記者からの取材が始まりました。真っ直ぐな眼差しに射られながら、大人の責任は夜道の街灯の如く子供に夢を提示する事だという大きな思いに押しつぶされそうになりました。そして「あのころの未来にぼくらは立っているのかなあ…」と、かのSMAP同様、自問自答したものです。

愈々50代になり、憧れの白秋の時を迎えましたが、自覚も修養も足りず、相変わらず青臭い言動が改まりません。そんなしがない三代目社長の真摯な思いに任せて書いてみようと思っています。

この土地だからこそ、この言葉!

私の好きな浜坂ことば

【第13回】
「こーじゃいげに」
DDグループ 山本 暢子



私は鳥取県出身で、新温泉町に来て12年が過ぎます。本当に方言の違いはいろいろあり難しいと思いました。そのなかでも最近、子供を見て「こーじゃいげになったなあ」と言われます。私は全く意味が分からなかったのですが、「生意気に」「賢そうに」「偉そうに」「大人びて」と言う意味であることを知りました。私の子供も今では小学校6年生になり、親にも生意気な言葉を言うようになりました。本当に「こーじゃいげになったなあ」そう感じる今日この頃です。

編集後記

澄みわたった秋空は心も軽いですね。浜坂中学校2年生K・N君が「新聞をつくる」という夏休みの宿題に「日本の針新聞」と題して、弊社取材し、仲川社長にもインタビューをして記事を書いてくれました。日本における針の歴史や弊社の歴史、レコード針のことなどよく調べてくれました。地元にある企業に目を向けて関心を持っていただくことはありがたいことです。



御堂筋は大阪を代表する美しい道。秋の深まりとともに「黄金の道」へと移ろいでいきます。街路樹のイチョウ(銀杏)は、昭和8年から昭和12年にかけて約1,000本が植栽されたそうです。イチョウは、鴨脚樹・公孫樹などの別名があります。葉の形が鴨の水かきのある足に似ていることや、植栽してから実が成り始めるまで何年もかかり、祖父が植えても孫の代にならないと実がならないなどのことから命名されているようです。また、神社や寺院でも御神木として保護されていることが多くあり、花言葉は「長寿・荘厳・鎮魂・詩的な愛」となっています。御堂筋の銀杏並木のこの素晴らしい空間とロケーションは、都会のビル谷間に折々の季節感を醸し出しています。

弊社は2年後、創立60周年を迎えます。明治時代、地域の伝統産業である縫い針で創業し、蓄音機用鉄針の製造販売やレコード宝石針の調査研究など業務の拡大に伴い昭和34年に法人を設立いたしました。さらに昭和52年、御堂筋にほど近い大阪市中央区に営業本部を開設し、爾来一貫して「HANDMADE」にこだわり、社員の手の温もりが直接お客様に届くよう心掛けてまいりました。お客様の暮らしに潤いを与え、60年の歴史が御堂筋のように「黄金の道」となるよう日々精進してまいります。今後ともご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

Photo by Keiichi Nakai

“handmade in Japan”のJICOの新製品

JICO初のMCカートリッジ 「白らべ」誕生!



愛知県瀬戸市は、日本六古窯の一つ「瀬戸焼」の一大生産地。その瀬戸焼の昔ながらの伝統の上に「彫付」技術を生かし、清楚で高級感あふれるMCカートリッジ「白らべ」が完成しました。このプロジェクトは、彫付の型を製作された株式会社エム・エム・ヨシハシ様(愛知県瀬戸市)と窯焼きを行っていただきました株式会社カネコ小兵製陶所様(岐阜県土岐市)及び弊社の3社のコラボレーションで実現いたしました。「白らべ」について吉橋賢一様にお話を伺いました。



左:株式会社カネコ小兵製陶所 営業部長工場長 小平健一様
中:弊社 代表取締役社長 仲川和志
右:株式会社エム・エム・ヨシハシ 代表取締役 吉橋賢一様

Q1 この企画を聞いてどう思いましたか?

各方面から色々な案件をいただきますが、やっぱり面白い話だなあと感じました。でも、面白いものになると直感が働きました。

Q2 一番苦労されたところは?

焼き物の一般的な精度は1~2mm程度ですが、今回の要求は0.1mmと桁違いのため、その精度を出すことに苦心しました。

Q3 出来上がった現物を見て、いかがでしたか?

挑戦すれば、本当にできるものだと実感しました。良い経験になりました。

Q4 製作に使用されているJICOダイヤモンドについて感想をお聞かせください。

他社製品より、すごく削れるので驚きました。

「彫付」とは?

彫付は、瀬戸・美濃地方の陶磁器の伝統と型で製造する技術を生かし、原型の段階で模様を彫込んでいます。仕上げや釉薬のこだわりから今までの大量生産から少し外れた、より繊細な陶磁器となっています。原型職人の手仕事による、立体的で陰影の美しい模様が日本の良さを実感させてくれます。

新しいレコード針 「neo SAS」&「MCカートリッジ」の 発表会を開催しました

7/21(木)~9/24(土)の日程で東京・名古屋・大阪・京都など6会場で発表会を開催。純正品の針やサファイアカンチレバー SAS針、ルビーカンチレバー SAS針、新MCカートリッジをそれぞれ聴き比べていただきました。



東京会場 (eatable EBIS)

お客様の感想

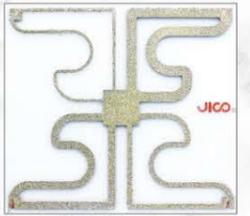
- 標準針からサファイアに変わった時、音のクリアネスや情報量が変わった。ルビーはサファイアの良さに加え、音の質感がさらによくなったと感じた。
- スタイルの形状、素材によって音の違いがあるのは分かっていたが、カンチレバーの素材にはあまり意識していなかった。とてもユニークだと感じた。アナログには未来がある。



ものづくり補助事業成果発表・ビジネスマッチング会 中小企業新ものづくり・新サービス展に出展!

期間 11.30(水) - 12.2(金) 会場 東京ビッグサイト 東7・8ホール

この展示会では、ダイヤモンドの研磨技術の向上を目指し試作した、測定子のダイヤモンド研磨製品、カンチレバーにサファイヤ・ルビー等を使ったレコード針、MCカートリッジなどレコード針関連新製品、ダイヤモンド電着製品、熱伝導材の新技术を紹介いたします。弊社はレコード針関連以外の製品を展示会に出展するのは初めての試みです。



熱伝導材料の試作品 (グレー部分:ダイヤモンド)

今回の展示にあたり、「熱伝導材料」及び「触針」の開発研究者から話を聞きました。

熱伝導材料



技術部主任 山本 晋也

2008年にプロジェクトが発足し、最初は小さなピーカーから実験を始めました。当初は成功や失敗を書き記す日々でしたが、2012年には念願の特許取得に至りました。その後も社外機関との共同研究を行い、更なる成果を得る事ができました。展示会は不安と期待でいっぱいですが、この事が新たなスタートになると確信しています。



実験中の記録簿

技術部顧問 上野 良剛

研究は、試行錯誤の繰り返しです。私は実験全般の相談係なのですが、実験を行ってみると様々な結果に直面します。意に反した結果の時こそ冷静に結果を受け止め、山本主任には失敗から何かを掴みとり「研究の楽しさ」と、研究者としての「道徳心」を身に付けてもらえるように、共に歩ませてもらっています。しかしながら、このプロジェクト難題や... 山本くん、なかなかやる男です。



大量の試作品と完成品(中央)

触針



技術営業課 課長 前田 和伯

「触針の特注できませんか?」とお問合せいただいたのが3年前。天然ダイヤモンドで試作をするも製品にならない状態でした。それならば人工ダイヤモンドで開発をスタートしましたが、形状も異なるため設計をやり直し、テストでは天然ダイヤモンドとは異なる結果が次々と。専用の治具など工夫をして接合に成功したものを研磨テストへ。研磨時間は短縮できたものの、最終仕上げで天然ダイヤモンドとは違った結果にこりや困った〜と試行錯誤の末に、ようやく完成形にまで持ち込めました。



ダイヤモンド研磨

“handmade in Japan”のJICOの新製品

針やすめ

皆さんは、レコード針をどのように保管、収納されていますか?この「針やすめ」に置いてインテリアとして飾ってみるのはいかがでしょうか。縫い針を置いておくための台「針刺し」を改良して、商品化しました。ちりめんと丸谷焼を使用し熟練した職人の手で一つ一つ丹精に手作りされています。石川県金沢市の縫製会社「株式会社ヒロ」様とのコラボレーションで商品化が実現しました。

- ご注文・お問い合わせ
国内・海外 JICO WEB サイト限定販売。
定価:2,200円(税別)
サイズ:W約40~50mm×H約45mm×D約40~50mm
※小売店での販売はございません。※価格は2016年10月現在のものです。変更になる場合がございますので、予めご了承ください。



あさがお

はくばい

つばき

すみれ

うわさの JICO

eatable EBIS[東京] スワ マミコ 様

アナログの音には人の温もりがありますね。

このほどJICOさんが新しく開発・発表されたレコード針の試聴会会場にご利用いただきました。身の回りの色々なものがデジタル化されていく昨今ですが、レコードで聴く温かい音や、些細なことでもグッとくる人の振る舞いや繋がる縁、アナログでしか感じれない事を大事にしていきたいな、と改めて思ったJICOさんとの出会いでした。

消防訓練を実施しました!

もしもの時に備えて



9月14日(水)消防避難訓練を行いました。避難後に避難時間や、部門ごとに人数の確認を行い、美方広域消防本部職員による「消火器の操作指導」などの研修を行いました。避難路の確保やコンセント周りの清掃など日頃の意識喚起となりました。

ユネスコ世界ジオパーク レスポス石化林自然史博物館に JICOレコード針が展示されました



レスポス石化林自然史博物館に展示されたJICOレコード針

2011年2月に山陰海岸ジオパークとギリシャ・レスポスジオパークとの間で姉妹提携協定が締結され、このたびレスポス石化林自然史博物館(ギリシャ)に山陰海岸ジオパークエリアの地質に関する資料や地元特産物などが展示されました。その一端にJICOのレコード針を展示していただきました。弊社のある浜坂の山間部は花崗岩が多く、江戸時代から「たたら製鉄」が盛んに行われ、「浜坂みすや針」発祥の要因になっています。

▶ユネスコ世界ジオパークとは、地層、岩石、地形、火山、断層など、地球科学的価値を有する「大地の遺産」を保護・研究し、観光資源として持続可能な方法で地域振興に生かすことを目的とした事業です。

営業が綴る、日々のできごと。

営業本部のお仕事日記

Vol.13
営業本部 営業サポート課
山田 由里恵

先日9月3日(土)に開催いたしました、neoSAS針試聴会京都会場に行ってきました。恥ずかしながら、私も入社するまではレコードの音を直接聴いたことがなく、今も慣れていないとは言えないこの耳で、違いを感じる事が出来るのか不安でした。試聴会ではサファイアカンチレバータイプとルビーカンチレバータイプを、何種類かのレコード盤で聴き比べます。私の主観ですが、サファイアカンチレバーは一言一言ずつ粒がはっきりしているような。ルビーカンチレバーはそれだけでホールに居る様に音が響く余韻が。もちろん楽曲との相性もあるかと思いますが、素人耳でも違いを感じる事が出来ました。これだけ違いが出るのであれば、なるほど、自分好みの音を探すことは大変な作業です。お客様の問い合わせ対応を行っている際は、お客様の音探しをお手伝いしていることになるのだなあ、と改めて思った1日でした。



お好みの音探しのお手伝いをさせていただきます!